

Panasonic®

取扱説明書 基本編

工事説明付き

ネットワークインターフェースユニット

品番 DG-NT304



上手に使って上手に節電



保証書別添付

このたびは、ネットワークインターフェースユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(6~7ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

はじめに

商品概要

DG-NT304（以下、本機）は、アナログカメラの映像をキャプチャーしてJPEG画像やMPEG-4画像に圧縮する機能とHTTPサーバー機能を装備したネットワークインターフェースユニットです。ネットワーク端子を使い、LAN（Local Area Network）やインターネットなどのネットワークに本機を接続することによって、ネットワーク上にあるパーソナルコンピュータ（以下、PC）でカメラの画像や音声を確認できます。^{※1}

- 最大4台のアナログカメラから取り込んだ映像信号をJPEGとMPEG-4形式のストリーム画像に変換しますので、MPEG-4によるモニタリングと、JPEGによる録画を同時に運用するシステムを構築できます。
- 音声入出力搭載で双方向通信（トランシーバー方式）が可能。
トランシーバー方式とは、操作者が送話と受話のボタンを交互に切り替えて音声の送受信を行う方式です。送話と受話を同時に行うことはできません。
- カメラ同軸通信機能により、コンビネーションカメラ（別売り）に対して、回転台やレンズの制御を行うことができます。
- SDメモリーカードスロット搭載により、SDメモリーカード（別売り）への自動画像保存機能や各種ログの記録を行うことができます。^{※2}

※1 PCでカメラの画像や音声を確認する場合、PCのネットワーク環境の設定が必要です。また、ウェブブラウザがインストールされている必要があります。

※2 動作確認済みSDメモリーカード（SDHCメモリーカードには対応していません）
松下電器産業株式会社製（64 MB、128 MB、256 MB、512 MB、1 GB、2 GB）

付属品をご確認ください

CD-ROM*	1枚	以下の付属品は取付工事に使用します。	
取扱説明書 基本編（本書）.....	1冊	ACアダプター	1個
保証書	1式	電源コード	1本
		コードラベル	1枚

※CD-ROMには各種取扱説明書（PDFファイル）および各種ツールソフトが納められています。

取扱説明書について

本機の取扱説明書は、本書と取扱説明書 操作・設定編（PDFファイル）の2部構成になっています。本書では、設置のしかたとネットワークの接続・設定のしかたについて説明しています。本機の操作や設定のしかたは、付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」（PDFファイル）をお読みください。PDFマニュアルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe® Reader®が必要です。

必要なPCの環境

CPU	Pentium® 4 2.4 GHz以上推奨
メモリー	512 MB以上
ネットワーク機能	10 BASE-Tまたは100 BASE-TX 1ポート
サウンド機能	サウンドカード（音声を使用する場合）
画像表示機能	解像度：1 024×768ピクセル以上、 発色：True Color 24ビット以上
OS	Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2日本語版 Microsoft® Windows® XP Professional SP2日本語版 Microsoft® Windows Vista® 32ビット日本語版*
ウェブブラウザ	Microsoft® Internet Explorer® 6.0 SP2日本語版 Windows® Internet Explorer® 7.0 日本語版
その他	CD-ROMドライブ（取扱説明書および各種ソフトウェアを使用するため） DirectX® 9.0c以上 Adobe® Reader®（CD-ROM内の取扱説明書を閲覧するため）

メモ

- 推奨以外の環境のPCを使用した場合には、画面の描画が遅くなったり、ブラウザが操作できなくなるなどの不具合が発生する恐れがあります。
- サウンドカードが搭載されていないPCでは、音声を使用することはできません。また、ネットワークの環境によっては、音声途切れる場合があります。

※ Microsoft® Windows Vista®で使用する場合に必要なPC環境や、注意事項など詳しくは、Readme.txtをお読みください。

商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet ExplorerおよびDirectXは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- IntelおよびPentiumは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- SDロゴは商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権について

本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

免責について

- この商品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を得ることを目的に作られたものです。この商品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- 弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
 - ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
 - ②お客様の誤使用や不注意による障害または本商品の破損など
 - ③お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
 - ④第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
 - ⑤お客様による監視映像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは監視目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
 - ⑥登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

ソフトウェアについて

本製品にはGNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL) その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。

当該ソフトウェアに関する詳細は、本製品付属CD-ROM内のReadme.txtをお読みください。

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。*

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※ 経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

- 本商品とともに使用するSDメモリーカードに記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本商品が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合には、その取り扱いに十分に注意してください。SDメモリーカードは取り外し、保管管理してください。

ネットワークに関するお願い

本商品はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ①本商品を経由した情報の漏えいや流出
- ②悪意を持った第三者による本商品の不正操作
- ③悪意を持った第三者による本商品の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本商品を使用する。
- コンピューターが接続されているシステムで本商品を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- 画像データ、認証情報（ユーザー名、パスワード）、アラームメール、FTPサーバー情報などをネットワーク上に漏えいさせないため、それらの情報を格納しているサーバーや各種接続機器に対してユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。
- 本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

もくじ

はじめに

商品概要	2
付属品をご確認ください	2
取扱説明書について	2
必要なPCの環境	3
商標および登録商標について	3
著作権について	3
免責について	4
ソフトウェアについて	4
個人情報の保護について	4
ネットワークに関するお願い	4
安全上のご注意	6
取り扱い上のお願い	8
使用上のお願い	8
設置上のお願い	9
各部の名前とはたらき	10

工事

ラックに取り付ける	12
接続例	13
ハブを使用してネットワークに接続する場合	13
PCと直接接続する場合	13
SDメモリーカードの取り付け・取り外し	14
SDメモリーカードを取り付ける	14
SDメモリーカードを取り外す	14
ネットワークの設定を行う	15
ソフトウェアをインストールする	15
ソフトウェアをアンインストールする	15
IP簡単設定ソフトウェアを使用して本機の設定を行う	15

その他

故障かな!?	17
仕様	18
保証とアフターサービス	19

安全上のご注意

必ずお守りください

はじめに

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。

- 必ず販売店にご依頼ください。

分解しない、改造しない



分解禁止

火災や感電の原因になります。

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。

不安定な場所に置かない



禁止

落下によるけがの原因になります。

異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがするなど、そのまま使用すると火災の原因になります。

- 放置せずに、ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

機器の上に水などの入った容器を置かない



水ぬれ禁止

水などが中に入った場合、火災や感電の原因になります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

雷のときは工事・配線をしてはいけない



禁止

火災や感電の原因になります。

電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く



コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

警告

専用のACアダプター (極性統一型プラグ) 以外は使用しない



禁止

専用のACアダプター以外を使用すると、電圧や+-の極性が異なっていることがあるため、発煙・火災の恐れがあります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない)



禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外での使用はしない



禁止

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

アースを確実に取り付ける



本機の電源プラグはアース端子付き2芯プラグです。アースは確実に行ってご使用ください。アースを取り付けないと、故障や漏電のときに、感電するおそれがあります。

- アース工事は販売店にご相談ください。(アース工事費は本製品の価格には含まれていません)

注意

湿気やほこりの多い場所に設置しない



禁止

火災や感電、故障の原因になります。

異物を入れない



禁止

水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因になります。

- ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

リチウム電池は同一型名または同等品と交換する



異なる型の電池を使用すると、発熱、破裂、発火の原因になります。

- 交換は必ず販売店にご依頼ください。

通風孔をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。

取り扱い上のお願ひ

⚠ 警告 ⚠ 注意 に記載されている内容とともに以下の事項をお守りください。

使用上のお願ひ

屋内でのみ使用してください

長時間直射日光のあたるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因になります。また、水滴または水沫のわからない状態で使用してください。

長時間安定した性能でお使いいただくために

- 高温・多湿の場所で長時間使用すると、部品の劣化により寿命が短くなります（推奨温度35℃以下）。設置場所の放熱や暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。
- 周囲温度5℃～35℃、湿度は90%以下の場所でお使いください。（常時通電状態でお使いになる場合）

取り扱いはていねいに

落としたり強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

使用するPCについて

PCのモニター上に長時間同じ画像を表示させると、モニターに損傷を与えることがあります。スクリーンセーバーの使用をおすすめします。

異常検出時、自動的に再起動を行います

本機は、何らかの原因で異常を検出すると自動的に再起動します。再起動後、電源投入時と同様に約2分間操作できません。

SDメモリーカードについて

- SDメモリーカードの取り付けを行うときは、本機の電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま行くと、正常に動作しない場合やSDメモリーカードに記録されていたデータが破損する可能性があります。SDメモリーカードの取り付け・取り外しの方法は14ページをお読みください。
- 未フォーマットのSDメモリーカードを使用する場合には、本機でSDメモリーカードをフォーマットしてから使用してください。フォーマットすると、記録されていた内容は消去されます。未フォーマットのSDメモリーカードや本機以外でフォーマットしたSDメモリーカードを使用すると、正常に動作しない場合や、性能低下の可能性があります。フォーマットのしかたは、「取扱説明書 操作・設定編」（PDFファイル）をお読みください。

- 動作確認済みSDメモリーカードの使用をおすすめします（[P.2](#)ページ）。弊社推奨品以外のSDメモリーカードでは、正常に動作しない場合や、性能低下の可能性があります。

自己診断機能について

ご使用中、外来ノイズなどの影響により異常動作を30秒以上続けると、本機が自動的にリセット動作を行い正常な動作に復帰します。リセット動作は、電源投入時と同様の初期化動作を行います。頻繁に発生する場合は、本機の設置環境で外来ノイズが多く発生している可能性があります。故障の原因になりますので、早めに販売店にご相談ください。

お手入れは

お手入れは電源を切って行ってください。けがの原因になります。

ベンジン・シンナーなど揮発性のものをかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

汚れがひどいときは

水で薄めた台所用洗剤（中性）を柔らかい布にしみこませ、固く絞ってから軽くふいてください。そのあと、乾いた柔らかい布で、洗剤成分を完全にふき取ってください。

表示について

本機の識別および電源、その他の表示は機器後面および底面をお読みください。

MPEG-4特許プールライセンスについて

本製品はMPEG-4特許プールライセンスに関し、以下の行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- (i) 画像情報をMPEG-4ビデオ規格に準拠して（「MPEG-4ビデオ」）エンコードすること。
- (ii) 個人使用として記録されたMPEG-4ビデオおよび／またはライセンスを受けているプロバイダーから入手したMPEG-4ビデオを再生すること。詳細については<http://www.mpegla.com>をご参照ください。

画像更新速度について

画像更新速度はネットワーク環境、PC性能、被写体、アクセス数により遅くなる場合があります。

内蔵バックアップ電池について

- 初めて使用するときは、48時間以上の連続通電を行い、内蔵のバックアップ電池（リチウム電池）を充電してください。電池の充電が不十分ですと、停電があったときに内部時計の時刻が狂ったり、停電前の動作状態に正しく戻れない場合があります。

- 内蔵バックアップ電池の寿命は約5年です（使用条件によって短くなる場合があります）。5年を目安に交換してください（ただし、この期間はあくまでも交換の目安であり、部品の寿命を保証するものではありません）。寿命をすぎると、電源を切った際に時刻設定の内容などが保存されません。
- 内蔵バックアップ電池を交換する際は、お買い上げの販売店にご相談ください。

設置上のお願ひ

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

付属の電源コードは本機専用です。

他の機器には使用しないでください。

本機の設置場所について

管理者以外の不正アクセスを防止するために、本機は必ずセキュリティーゾーンに設置してください。

以下のような場所での設置および使用はできません

- 直射日光の当たる場所
- スピーカーやテレビ、磁石など、強い磁力を発生するものの近く
- 結露しやすい場所、温度差の激しい場所、水気（湿気）の多い場所
- 厨房など蒸気や油分の多い場所

ラックにマウントするときは

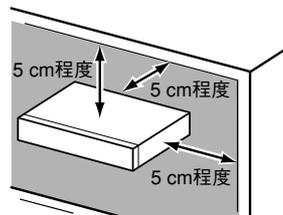
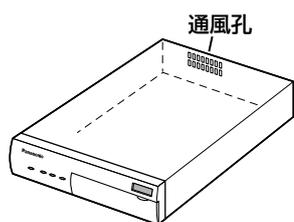
- 本機をラックマウントする場合は、必ずEIA規格相当のラック（奥行き450 mm以上）をお使いください。
- ラック内の温度が45℃以上にならないようにしてください。内部の部品に悪影響を与え、故障の原因となります。

詳しくは、「ラックに取り付ける」（P.12ページ）をお読みください。

放熱について

内部に熱がこもると、火災や故障の原因になりますので、次のことに注意してください。

- 通風孔を壁やラック、布などでふさがないでください。ほこりなどで通風孔がふさがれないように、定期的にお手入れしてください。
- 機器の側面、上面、後面は壁面から5 cm程度空けてください。



コードラベルについて

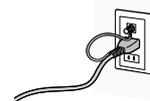
お買いあげいただいた機器固有のMACアドレスが記載されています。付属のコードラベルは、CD-ROMのケースなどにはり付けて保管してください。

ルーターについて

本機をインターネットに接続する場合で、ルーターを使用するときは、ポートフォワーディング機能（NAT、IPマスカレード）付きのブロードバンドルーターをご使用ください。ポートフォワーディング機能の概要については「取扱説明書 操作・設定編」（PDFファイル）をお読みください。

アース(接地)について

ご使用前に、アースが正しく確実に取り付けられているかご確認ください。アース端子付きコンセントを使用される場合は、接地抵抗値（100 Ω以下）をご確認ください。



電源について

アース接続は、必ず電源プラグを主電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグを主電源から切り離してから行ってください。

電源コードは、必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続してください。

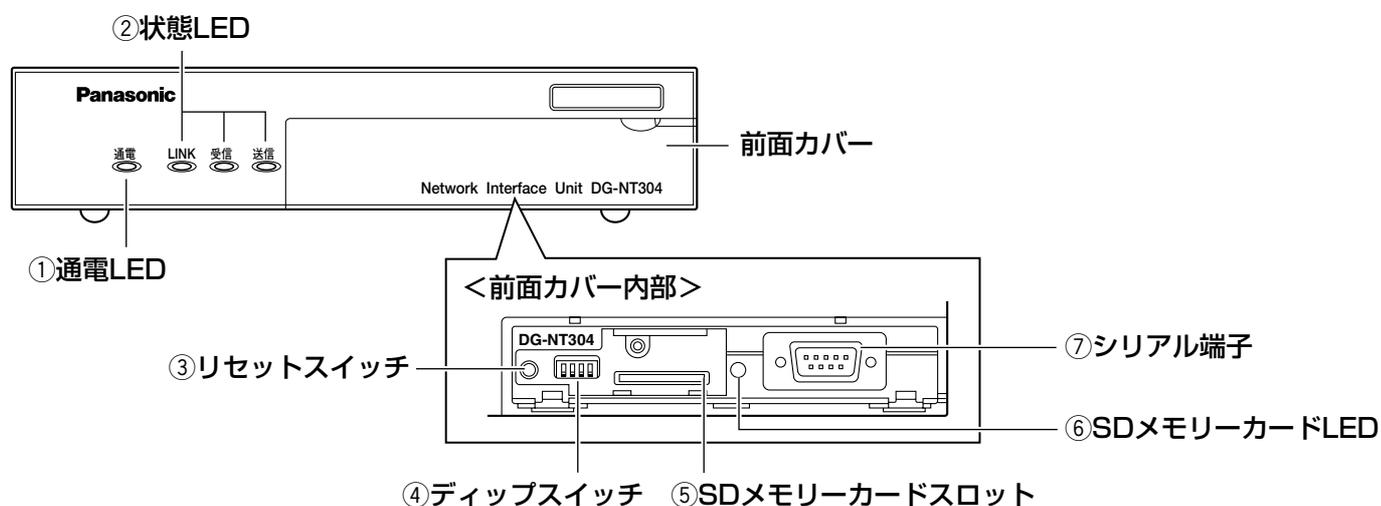
- (1) 電源制御ユニットを介して接続する。
- (2) 電源コンセントの近くに設置し、電源プラグを介して接続する。
- (3) 3.0 mm以上の接点距離を有する分電盤のブレーカーに接続する。ブレーカーは保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。

電波障害について

テレビやラジオの送信アンテナ、強い電界や磁界（モーターやトランスなど）の近くでは、映像がゆがんだり、雑音が入ったりすることがあります。

各部の名前とはたらき

前面



①通電LED

本機に通電すると点灯します。

!! 重要 !!

- 運用可能な状態になるまでの間（約2分間）は点滅します。
- 低温時（0℃以下）には、運用可能な状態になるまで数分間、時間がかかります。

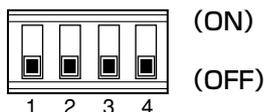
②状態LED

- ・ LINK : ネットワークに接続中に点灯します。
- ・ 受信 : ネットワークからデータを受信しているときに点灯します。
- ・ 送信 : ネットワークへデータを送信しているときに点灯します。

③リセットスイッチ

本機が再起動します。

④ディップスイッチ



通常は使用しません。

すべてOFFの状態（上図）で使用してください。

⑤SDメモリーカードスロット

SDメモリーカード（別売り）を挿入します。

SDメモリーカードの取り付けかたについては、14ページをお読みください。

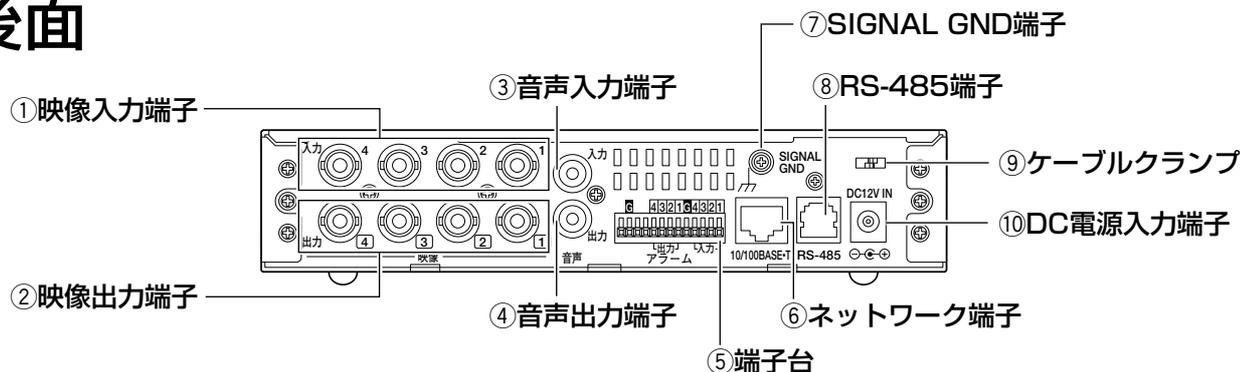
⑥SDメモリーカードLED

SDメモリーカードに保存できないときに点灯（赤）します。

⑦シリアル端子

通常は使用しません。何も接続しないでください。

後面



①映像入力端子 (BNC、75 Ω自動終端付き)

カメラやレコーダーからの映像信号を入力します。

②映像出力端子 (BNC、ループスルー)

映像入力端子からの信号を出力します。

③音声入力端子

RCAピンジャックを接続します。

④音声出力端子

音声を出力します (RCAピンジャック)。アンプ内蔵の外部スピーカーを使用してください。

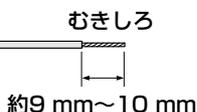
⑤端子台

アラーム信号入出力、AUX (外部制御) 出力、時刻合わせ入力の端子です。



接続時は、外皮を約9 mm~10 mm切断し、ショートなどがないように芯線をよくよじってから接続してください。

- ・線材仕様：22 AWG~28 AWG
単線・より線



!!重要!!

- 1つの端子に2本以上の線を接続しないでください。2本以上接続する必要がある場合は、本機外部で線を分岐させ、接続してください。

<定格>

- ・アラーム入力 (入力1~4)
：無電圧メイク接点入力、-100 mA、+5 V DC プルアップ、100 ms以上の入力で検出
- ・GND (G)
- ・アラーム出力 (出力1~4)
：オープンコレクタ出力 最大+24 V DC、100 mA

外部制御1

：オープンコレクタ出力 最大+24 V DC、100 mA

NC

：何も接続しないでください。

時刻合わせ入力

：+5 V DCプルアップ、-100 mAメイク接点、100 ms以上の入力で検出
毎時、正時の±15分間で入力を受け付け、正時に補正。

⑥ネットワーク端子

Ethernetケーブル (カテゴリ5以上) を接続します。

!!重要!!

● <推奨ケーブル>

松下電工株式会社製

エコLANケーブル4対CAT5E

NR13533シリーズ (2007年12月現在)

- Ethernetケーブルの最大長は100 mまでです。

⑦SIGNAL GND端子

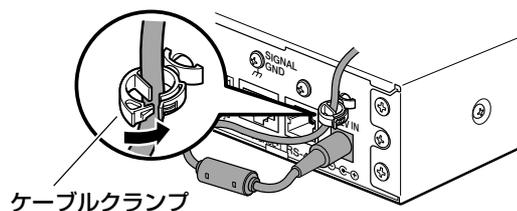
本機のSIGNAL GND端子とシステム中の他の機器のSIGNAL GND端子を接続してアースを取ってください。アースを取らないと発振したり、ノイズが出るなど不具合の原因となる場合があります。

⑧RS-485端子

RS-485端子です。通常は使用しません。

⑨ケーブルクランプ

ACアダプター (付属品) の電源ケーブルを固定します。



⑩DC電源入力端子

DC12 V電源を接続します。必ず付属のACアダプターを使用してください。

ラックに取り付ける

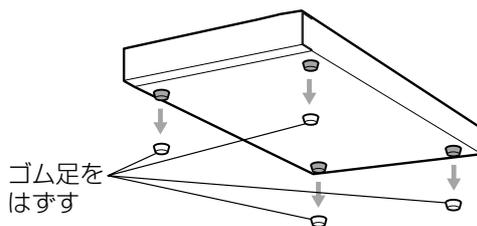
本機を取り付けるラックは、次のいずれかをご使用ください。

- スタンダードラック : 品番 WU-RS71 (当社製、収納ユニット数29U)
- ロングラック : 品番 WU-RL76 (当社製、収納ユニット数41U)
- EIA規格相当品 (他社製) : EIA19型、奥行き450 mm以上のもの

メモ

- 他社製ラックに取り付ける場合は、別売りのラック取付ねじ W2-MSS/5008、またはM5×12ねじ (4本) が必要です。ラック取付ねじ (呼び径5タッピング) を使用すると、ラック取付部のねじ山を壊す恐れがあります。

1 底面のゴム足 (4個) を外します。



2 本機両側面にラックマウント金具 (別売品: 下記参照) を取り付けます。

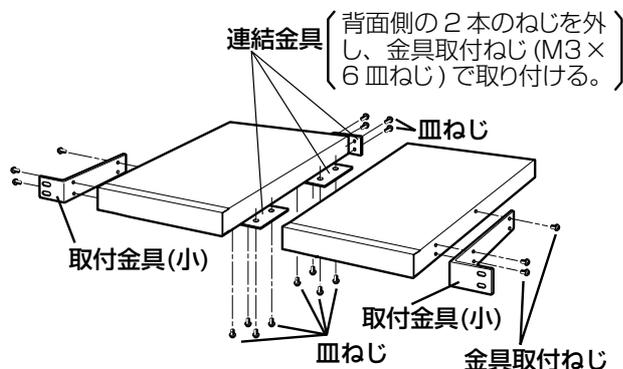
取付ねじで確実に固定してください。

(1) 1台取付時: 品番 WQ-LMK44/1-W

- ・取付金具 (大) × 1
- ・取付金具 (小) × 1
- ・金具取付ねじ (M3×8: 6本)
- ・ラック取付ねじ (呼び径5タッピング: 4本)

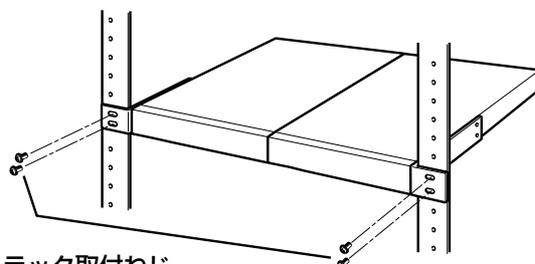
(2) 2台取付時: 品番 WQ-LMK44/2-W

- ・取付金具 (小) × 2
- ・連結金具 × 3
- ・金具取付ねじ (M3×8: 6本)
- ・金具取付ねじ (M3×6: 12本) (皿ねじ)
- ・ラック取付ねじ (呼び径5タッピング: 4本)



3 本機をラックに取り付けます。

- ラック取付ねじ (呼び径5タッピング) (4本) で確実に固定してください。



ラック取付ねじ

当社製ラックの場合: 呼び径5タッピング

他社製ラックの場合: W2-MSS/5008 (別売品)、またはM5×12 (別売品)

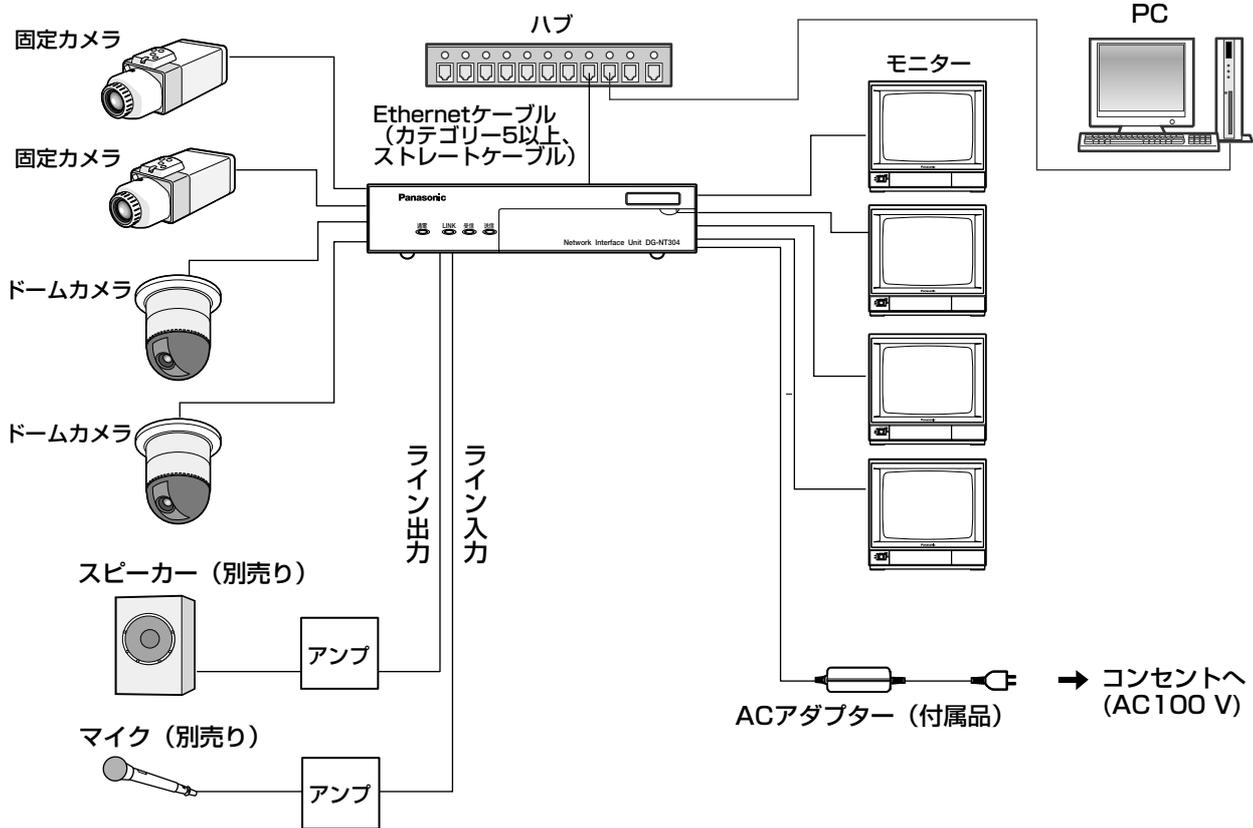
!!重要!!

- ラック内の温度は、45℃以上にならないようにしてください。
- ラック取り付け時は、上下1U (44 mm) 以上の間隔をあけて、本機を取り付けてください。
- 組み込むラックの前面を扉などで、ふさがらないでください。
- ラック設置時は、ラック内温度が30℃以下におさまるよう、ファンなどの取り付けをおすすめします。

接続例

ハブを使用してネットワークに接続する場合

ネットワークに本機を接続する場合は、Ethernetケーブル（カテゴリ5以上、ストレートケーブル）を使用してください。



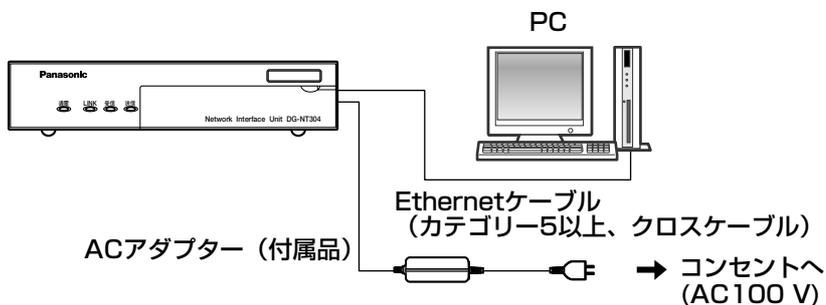
工事

!!重要!!

- ハブ、ルーターは10BASE-T/100BASE-TX対応のスイッチングハブまたはルーターを使用してください。
- 電源は各ネットワークインターフェースユニットごとに必要です。
- 複数CHを使用する場合、各接続機器は以下のものを使用してください。
 - ・ネットワークディスクレコーダー：DG-ND200 (Ver.1.1以上)、WJ-ND300 (Ver.4.0以上)、DG-ND300A (ver.4.0以上)
 - ・PCソフトウェア：DG-ASM100シリーズ、DG-ASM10

PCと直接接続する場合

本機をPCと直接接続する場合は、Ethernetケーブル（カテゴリ5以上、クロスケーブル）を使用してください。



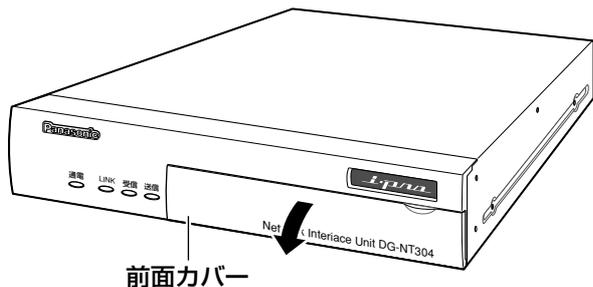
SDメモリーカードの取り付け・取り外し

SDメモリーカードを取り付ける

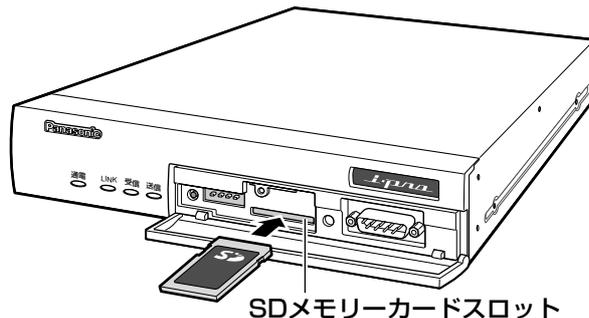
!!重要!!

- SDメモリーカードを取り付けるときは、本機の電源を切ってから取り付けてください。

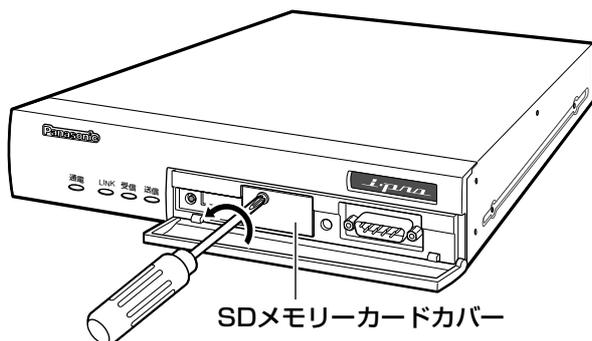
- 1** 前面カバーを開きます。



- 3** SDメモリーカードをSDメモリーカードスロットに取り付けます。



- 2** SDメモリーカードカバーのねじをゆるめ、ふたを取り外します。



- 4** SDメモリーカードカバーを取り付けて、ねじをしっかりと締めます。

- 5** 前面カバーを閉じます。

SDメモリーカードを取り外す

!!重要!!

- SDメモリーカードを取り外すときは、設定メニューの基本設定ページにある [SDメモリーカード] タブで「SDメモリーカードの使用」を「使用しない」にしてから取り外してください。(取扱説明書 操作・設定編)

- 1** 「SDメモリーカードを取り付ける」の手順1、手順2に従って、SDメモリーカードカバーをあげます。

- 2** SDメモリーカードを押し込んでロックをはずし、SDメモリーカードスロットから取り出します。

- 3** SDメモリーカードカバーを取り付けて、ねじをしっかりと締めます。

- 4** 前面カバーを閉じます。

ネットワークの設定を行う

ソフトウェアをインストールする

付属CD-ROM内の「はじめにお読みください」(Readme.txt)を必ずお読みのうえ、ソフトウェアをインストールしてください。

CD-ROM内のソフトウェア

- IP簡単設定ソフトウェア
本機のネットワーク設定を行います。詳しくは、下記をお読みください。
- 表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View3」
本機で画像を表示するには、表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View3」をインストールする必要があります。付属CD-ROM内の「nwcvc3setup.exe」をダブルクリックし、画面の指示に従ってインストールしてください。

!!重要!!

- 表示用プラグインソフトウェアは、PCごとにライセンスが必要です。ライセンスについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

ソフトウェアをアンインストールする

表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View3」をアンインストールする場合、以下の手順で行います。

- 1 [コントロールパネル] - [プログラムの追加と削除] を選択します。
→プログラムの追加と削除画面が表示されます。
- 2 「Network Camera View3」を選択し、[削除] ボタンまたは [変更と削除] ボタンをクリックします。
以降、画面の指示に従ってアンインストールを行います。

IP簡単設定ソフトウェアを使用して本機の設定を行う

本機のネットワークに関する設定は、付属のIP簡単設定ソフトウェア（以下、IP簡単設定ソフト）を使って行うことができます。

本機を複数台設定する場合は、本機ごとに行う必要があります。

IP簡単設定ソフトを使って設定できない場合は、設定メニューのネットワーク設定ページで個別に本機の設定を行います。詳しくは「取扱説明書 操作・設定編」(PDFファイル)をお読みください。

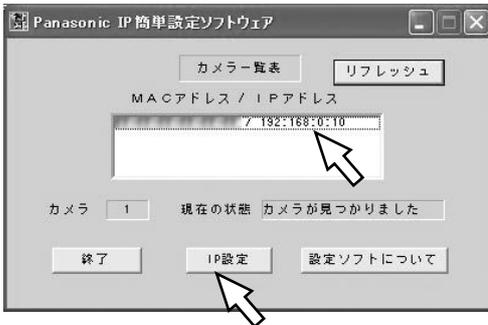
!!重要!!

- IP簡単設定ソフトを起動すると、セキュリティの重要な警告画面が表示されることがあります。この場合は、[ブロックを解除する (U)] ボタンをクリックしてください。
- IP簡単設定ソフトは、セキュリティ強化のため、電源投入後、約20分以上経過すると対象となる本機のMACアドレス、IPアドレスが表示されなくなります。ただし、IPアドレス、デフォルトゲートウェイ、サブネットマスク、HTTPポート番号、DHCP設定、ユーザーID、パスワードのすべてがお買い上げ時の設定のままの場合は、電源投入後から約20分以上経過しても、本機のMACアドレス、IPアドレスを表示することができます。
- IP簡単設定ソフトは、ルーターを経由した異なるサブネットでは使用できません。

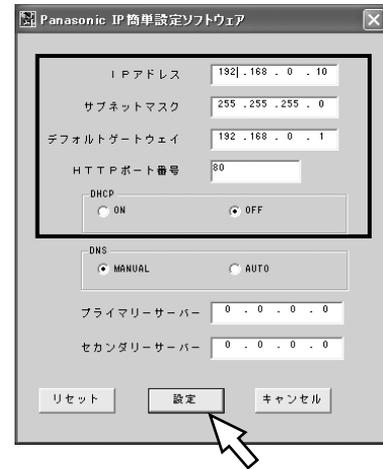
ネットワークの設定を行う（つづき）

1 IP簡単設定ソフトを起動します。

2 設定する本機のMACアドレス/IPアドレスをクリックし、[IP設定] ボタンをクリックします。



3 ネットワークの各項目を入力し、[設定] ボタンをクリックします。



メモ

- DHCPサーバーを使用している場合、本機に割り振られたIPアドレスは、IP簡単設定ソフトの「リフレッシュ」ボタンをクリックすると確認できます。

メモ

- DHCPサーバーを使用している場合、IP簡単設定ソフトの「DNS」を「AUTO」に設定することができます。

!!重要!!

- [設定] ボタンをクリック後、本機への設定が完了するまで約2分かかります。設定が完了する前にACアダプターやEthernetケーブルを抜くと、設定内容が無効になります。再度設定をやり直してください。
- ファイアウォール（ソフト含む）を導入している場合、UDPの全ポートに対してアクセスを許可してください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症 状	原 因 ・ 対 策	参照ページ
電源が入らない	▶ ● ACアダプターがDC電源入力端子に根本までしっかりと差し込まれていますか？ 接続されているか確認してください。	11
	▶ ● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？ 差し込まれているか、確認してください。	—
	▶ ● 電源コードがACアダプター本体に根本までしっかりと差し込まれていますか？ 差し込まれているか、確認してください。	—
マトリックススイッチャーシステムの設定メニューが表示できない	▶ ● ノンインターレース信号で表示された設定メニューは伝送ができない場合があります。 マトリックススイッチャーシステムの設定メニューはノンインターレース信号のため、本機では伝送ができない場合があります。	—

その他

電源コード・端子・電源プラグは、ときどき点検してください。

症 状	原 因 ・ 対 策
電源コードの被ふくが傷んでいる	▶ ● 電源コード・端子・電源プラグが傷んでいます。 そのままの状態を使い続けると、感電や火災の原因になります。 直ちに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
使用中、電源コード・端子・電源プラグの一部が熱い	
使用中、電源コードを曲げたり伸ばしたりすると、暖かくなったり、ぬるくなったりする	

仕様

■ネットワークインターフェースユニット

電源	DC12 V 1.0 A (ACアダプター付属)
消費電力	約12 W
使用温度範囲	-10℃~+50℃* ¹
使用湿度範囲	90%以下
映像入力	1.0 V [P-P] /75 Ω×4、NTSCコンポジット (BNC)
映像出力	1.0 V [P-P] /75 Ω アクティブループスルー出力×4、NTSCコンポジット (BNC)
音声入力	-10 dBV 10 kΩ、不平衡×1 (RCAピン)
音声出力	-10 dBV 600 Ω、不平衡×1 (RCAピン)
シリアルポート	RS-232C準拠 (D-SUB9ピン) (リモート設定用) RS-485準拠 (RJ-11) (外部機器制御用)
パラレルポート	入力×4* ² 、出力×4* ³ 、AUX出力×1* ³ 、時刻合わせ入力×1* ²
画像解像度	VGA: 640 (H) ×480 (V)、QVGA: 320 (H) ×240 (V) から選択
画像圧縮方式	JPEG/MPEG-4
音声圧縮方式	G.726
対応プロトコル	HTTP1.1、RTP、TCP/IP、UDP/IP、FTP (サーバー・クライアント)、SMTP、DHCP、DNS、DDNS、NTP、SNMP
カメラ同軸制御	パン/チルト/ズーム/フォーカス/プリセット/AF (松下電器産業株式会社製ドーム型コンビネーションカメラ使用時)
ネットワーク	10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45)
セキュリティ対策	パスワード対応
対応OS	Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2日本語版、Microsoft® Windows® XP Professional SP2日本語版、Microsoft® Windows Vista® 32ビット日本語版* ⁴
対応ブラウザ	Microsoft® Internet Explorer® 6.0 SP2日本語版 Windows® Internet Explorer® 7.0日本語版
動作確認済み	松下電器産業株式会社製
SDメモリーカード (別売り)	対応容量: 64 MB、128 MB、256 MB、512 MB、1 GB、2 GB ※SDHCメモリーカードには対応していません。
寸法	幅210 mm 高さ44 mm 奥行き307 mm (高さはゴム足含まず、奥行きは突起部含まず)
質量	約2.0 kg
仕上げ	前面パネル ソリッドメタリック塗装 上カバー ソリッドメタリック表面印刷鋼板 後面パネル 亜鉛メッキ処理鋼板

■ACアダプター

電源	AC100 V~AC240 V、50 Hz/60 Hz
出力電圧	DC12 V
出力電流	4.58 A
寸法	幅 120 mm 高さ 60 mm 奥行き 35 mm (DCケーブルを除く)
質量	0.35 kg

※1 常時通電状態でご使用の場合

※2 無電圧メイク接点入力 50 kΩ、+5 V DCプルアップ

※3 オープンコレクタ出力 最大+24 V DC、100 mA

※4 Microsoft® Windows Vista®で使用する場合に必要なPC環境や、注意事項など詳しくは、Readme.txtをお読みください。

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このネットワークインターフェースユニットの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

17ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	ネットワークインターフェースユニット
品番	DG-NT304
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。

下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？

- 煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。
- 電源コード・電源プラグ・ACアダプターが異常に熱い。または割れやキズがある。
- 製品に触るとビリビリと電気を感じる。
- 電源を入れても、映像や音が出てこない。
- その他の異常・故障がある。



直ちに使用を中止してください

故障や事故防止のため、**電源を切り**、必ず販売店または施工業者に**点検**や**撤去**を依頼してください。

この商品は外国為替及び外国貿易法に定める規制貨物に該当しますので、輸出する場合は、同法に基づく輸出許可が必要です。

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

松下電器産業株式会社

パナソニック システムソリューションズ社

お客様ご相談センター

フリーダイヤル

パナハ ヨイワ

0120-878-410

受付：9時～18時（土・日・祝日除く）

ホームページからのお問い合わせは <http://panasonic.biz/pss/info>

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	DG-NT304
	販売店名	電話 ()	—			

松下電器産業株式会社

パナソニック システムソリューションズ社

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号